

明治大学・福井県連携講座

幕末を動かした福井藩

11月23日(日・祝)

開場 12:30
開講 13:00(～15:30)

会場/駿河台キャンパス
リバティタワー1階リバティホール

講座趣旨

幕末の福井藩には、当時の日本を動かした偉人が数多く存在しました。幕末四賢侯の一人と称された松平春嶽をはじめ、五箇条の御誓文の起草に参画した由利公正や、春嶽の政治顧問をつとめた横井小楠など、魅力的な人物が幕末の日本で活躍しました。今回の講座ではその人物達の功績にスポットをあてて、当時の福井藩が日本全体に与えた影響力を探っていきます。

Program

■基調講演①

「幕末の日本、春嶽と慶喜」 井手窪 剛



松平春嶽(福井市立郷土歴史博物館蔵)

■基調講演②

「歴史に学び、未来を読む」 加来 耕三



旅立ちの像(横井小楠、由利公正)

■パネルディスカッション

加来 耕三 井手窪 剛 落合 弘樹



徳川慶喜(福井市立郷土歴史博物館蔵)

Profile



加来 耕三
(かく こうそう)
歴史家・作家

昭和33年、大阪市生まれ。奈良大学文学部史学科卒業後、学究生活を経て、奈良大学文学部研究員。現在は大学・企業の講師をつとめながら、歴史家・作家として著作活動を行っている。『歴史研究』編集委員。内外情勢調査会講師。地方行政財調調査会講師。中小企業大学校講師。政経懇話会講師。日本推理作家協会会員。主著に『明治大学を創った三人の男』(時事通信社)、『ifの日本史』(ポプラ社)など。



井手窪 剛
(いでくぼ こう)
歴史研究家

昭和47年、愛媛県生まれ。大阪外国語大学(現・大阪大学)デンマーク・スウェーデン語学科卒業後、歴史書籍の企画・編集に携わり、加来耕三事務所に入社。自らの著作活動をしなが、加来耕三の著作・テレビ出演をサポートしている。携った本に、『コミック版日本の歴史41 徳川慶喜』(原作/ポプラ社)、『そのときどうした!? クイズ歴史英雄伝』(文/ポプラ社)、『歴代日本の総理大臣』(著/ブティック社)など。



落合 弘樹
(おちあい ひろき)
コーディネーター
明治大学文学部教授

専門は幕末・維新史。武家の解体という側面を中心に明治維新を再検討している。著書に『秩禄処分—明治維新と武士のリストラ』(中公新書 1999年)、『明治国家と士族』(吉川弘文館 2001年)、『西郷隆盛と士族』(吉川弘文館 2005年)、『西南戦争と西郷隆盛』(吉川弘文館 2013年)など。

お申し込み

- 受講料 無料
- 申込方法 事前予約制です(全席自由、先着300名)
リバティアカデミー事務局までお申し込み下さい。

お申し込みは、お電話かHPからお申し込み下さい。

TEL 03-3296-4423 URL <http://academy.meiji.jp>

- 駿河台キャンパスは、JR「御茶ノ水」徒歩3分、丸ノ内線「御茶ノ水」徒歩3分、千代田線「新御茶ノ水」徒歩5分、新宿線「半蔵門線・三田線」神保町徒歩5分です。
- リバティアカデミーオープン講座は、会員の方以外も広く受講いただけます。

